



Forest Stewardship Council®

グローバル戦略

2021–2026

森林管理の価値と恩恵を示す

FSCジャパン日本語参考訳

原語は英語、スペイン語およびフランス語で発行されている。

著作権で保護された本文書を発行者の書面での許可なく、あらゆる様式、手段(複製、録画、録音、情報検索システムなどを含めた画像的、電子的、機械的手段)での加工、再発行を禁止する。

印刷されたものは閲覧利用のみに限定する。FSC ウェブサイト(www.fsc.org)で入手できる最新版の電子コピーを参照すること。



本文書について

効果的な戦略に重要なことは、大きなアイデアを集約しつつも同時に、これからどのように成功をしていくのかというビジョンの共通した土台を作ることです。このような理解に基づき、私たちは2015年から2020年で採用していたグローバル戦略計画という名称ではなく、今回はグローバル戦略という名称を選びました。本文書に示されている戦略は、私たちの定めた願望をかなえるための具体的な計画やプロジェクトを作る上でのFSCの方向性を示すことを目的としています。またこれらの具体的な計画は、FSC総会で可決された動議やFSC国際理事会によって決定された方針によって更に肉付けされていきます。

謝辞

本文書は、2020年に私たちが直面した困難な状況にも関わらず、多大な貢献をしてくれたネットワークパートナーを含む、世界中のFSCスタッフ抜きには作り得ませんでした。2度のパブリックコンサルテーション、オンライン会議やオンラインセミナーへの参加を通じてFSCスタッフは、グローバル戦略計画がこのように非常に素晴らしい文書となることに貢献してくれました。

またFSC会員の代表としてFSC国際理事会は、戦略計画委員会(BSPC)およびFSC国際事務局の戦略チームの協力の下で、グローバル戦略2021-2026の策定において中心的な役割を果たしてくれました。

そして、ポストンコンサルティンググループ、Torsten Kurth氏、Dr Robert Nasi氏、Dr Nancy Bocken氏、Marshall Perry氏、Darrel Weber氏、Minnie Degawan氏、Dr Chris Elliott氏、Dr Jeannette Gurung氏、Anita Normark氏、Enrica Porcari氏、Cecile Ndjebet氏、John Laidlow氏、Caren Holzman氏には、アドバイザーとして素晴らしいひらめきや、外部からの視点をいただきました。ここに感謝の意を表します。

序文

この新たなグローバル戦略は、前回のグローバル戦略計画2015–2020を出発点としており、全般的な願望および2050年に向けたビジョンに変更はありません。ただし、同時に多くの分野においてFSC会員やスタッフから寄せられた新たなアイデアが反映されており、その結果今回の戦略は、斬新で刺激的であり、より明確かつ確なものとなりました。

グローバル戦略計画2015–2020でカバーされた6年間で、FSCは「2020年までの20」という目標を達成しました。現在では世界の商業用丸太材積の約4分の1がFSC認証林に由来しており、FSCは責任ある森林管理の力となっています。私たちはこの成功を誇りに思うと同時に、グローバル戦略計画2015–2020で明示されていたコアチャレンジに打ち勝っていないことも認識しています。世界の多くの地域で、依然として森林破壊の動機が、適切な森林管理の動機に勝っています。私たちのミッションと、私たちの望む「Forests For all Forever」という未来を得るためには、相当な努力と新しいエネルギーが必要です。

グローバル戦略2021–2026には、認証取得者や利害関係者に向けたFSCの価値命題の一環としてFSCの与える影響のデータを示すことへの注力など、多くの新しい要素が含まれています。またFSC制度の信頼性や完全性をサポートするための現代的なテクノロジー利用にも重きが置かれています。戦略では、気候変動や生物多様性の消失などの世界の森林に関する問題に対して、同じ考えを持つ組織とのパートナーシップや提携によってFSCがソリューションの構築を主導できると示されています。この戦略に基づき、私たちは本当に意味のある影響を与えるために、政府、森林管理者、利害関係者やその他関係者と協力してソリューションを届けることができます。

これらの新しい戦略的な方向性に向かうための基礎として、グローバル戦略2021–2026では、FSCの組織としてのルーツにあらためて向き合っています。つまり戦略ではFSCのコミットメントである、環境、社会、経済的な価値と恩恵をもたらすことのできる復元力のある適切な森林管理を推進することが再確認されています。戦略では、FSCの特徴であるマルチステークホルダーによるガバナンスの仕組みと世界中のパートナーのネットワークへの誇りが表されています。またFSCの中核をなす強みとして、協力してソリューションを生み出すコミュニティであることが示されています。世界の適切な森林管理のベンチマークを定め、森林と森林に依存する人たちに成果をもたらすために、私たちは様々な利害に関わる会員やパートナーを集めています。

私たちは、会員や利害関係者に対してここに新たなグローバル戦略2021–2026を提示できることを誇りに思います。そして会員や利害関係者ととも世界で人々や自然のためのソリューションを提供できることを楽しみにしています。



Barbara Bramble
国際理事会 議長



Al Thorne
戦略計画委員会 議長

目次

本文書について	1
謝辞	1
序文	2
適切な森林管理の醸成	4
2050年ビジョン	5
FSCの中核をなす強み： 会員の関与と世界中のパートナーのネットワークによる支え	8
私たちの影響力の強化：FSCの2026年目標	10
グローバル戦略2021–2026の概要	11
3つの戦略、12の目標と24の目指す成果	12
戦略1. 森林の問題のソリューションを協力して生み出し、 実施する	14
戦略2. 市場を変える	16
戦略3. 変化の触媒となる	18
複数年運営計画と効果測定可能な指標の策定に基づく 戦略の実施	20

適切な森林管理の醸成

私たちは今、世界のこれからの森林と、これからの私たちの組織を決定づける大事な時にいます。森林が生き物の生存と存続に果たす役割は、これまでにないほど世界中で認識され始めています。健全で復元力の高い森林なしには、気候変動や生物多様性の消失に立ち向かうことができません。また物品やサービスの責任ある生産を伴う循環型かつ低炭素生物経済に貢献することもできなくなります。このような事実は明らかである一方、林地転換や森林劣化は止まっておらず、世界中の様々な地域で非常に大規模な森林火災が起こっています。また、先住民や林業従事者の権利に関する重大な問題が毎日起こっており、性別や人種による差別が続いています。このような現状は抗し難く感じますが、森林の保護、保全、復元や、林産物と生態系サービスの積極的な管理のための堅実な努力による適切な森林管理は、これらの課題を解決し、森林の復元力を高めることができることを私たちは知っています。

これまで長年にわたってFSCでは世界中そして、各国におけるマルチステークホルダープロセスを通じて、責任ある森林管理を定義してきました。認証取得者によって責任ある森林管理が実行されることで世界の森林管理に変化を起こすことができます。FSCの規格は、説明責任を推進するとともに、世界の森林に良い影響をもたらすことができます。

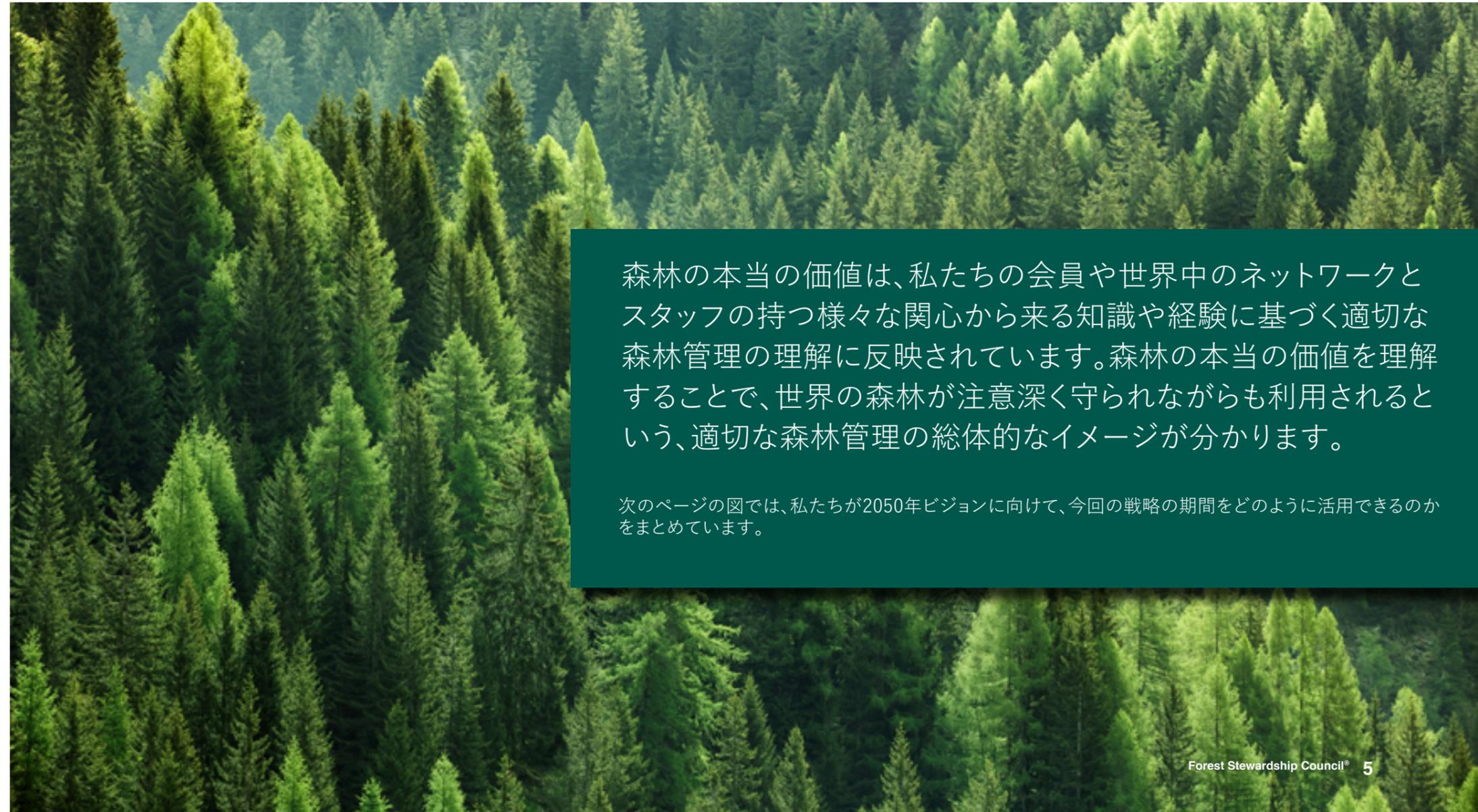
これは重要な貢献ですが、一方で森林認証のもたらす社会、環境、経済的な良い影響に関する明確なデータが不足していることも事実であり、適切な森林管理の価値がまだ十分に伝わっていません。認証林面積の拡大ペースは遅く、まだ世界の森林の大部分はFSC規格に基づく認証を受けていません。私たちは世界の森林に関する問題の解決に貢献できる可能性があり、価値や恩恵をもたらすことのできる熱帯林、小規模森林所有者、コミュニティフォレストやその他の森林の認証のために更なる努力をする必要があります。

私たちは、森林認証が有力なソリューションであったこと、そしてこれからもあり続けることを信じています。ただし、森林認証はそれだけで機能することはできません。森林を森林として維持するための努力は社会の様々な当事者に求められます。FSCはこのような努力のうえで役割を果たすことができます。私たちは、同じような目標を持つ他の当事者との連携を強化していくことで、私たちの提供するソリューションをより普及させ、目標の達成を果たしたいと考えています。

2050年ビジョン

私たちの2050年ビジョンである「地球の生命の存続を支える復元力のある森林」を実現するためには、世界の森林がその価値と恩恵について高く評価される必要があります。森林は世界の陸生の生物多様性の大部分を有する必要不可欠な生態系であり、何億人もの先住民や地域社会の生活を支えるものであり、循環型かつ低炭素生物経済への転換のために重要な礎です。

復元力のある森林は、森林の本当の経済、社会、環境的な価値を統合できます。これらの価値は総体的であり、進化し続けます。FSCにとっての本当の価値は、適切な森林管理のための原則と基準に基づく森林管理に含まれています。原則と基準は、社会的な利益にかなない、環境保全の点から見ても適切で、経済的にも継続可能な森林管理を保証するための方法を示しています。

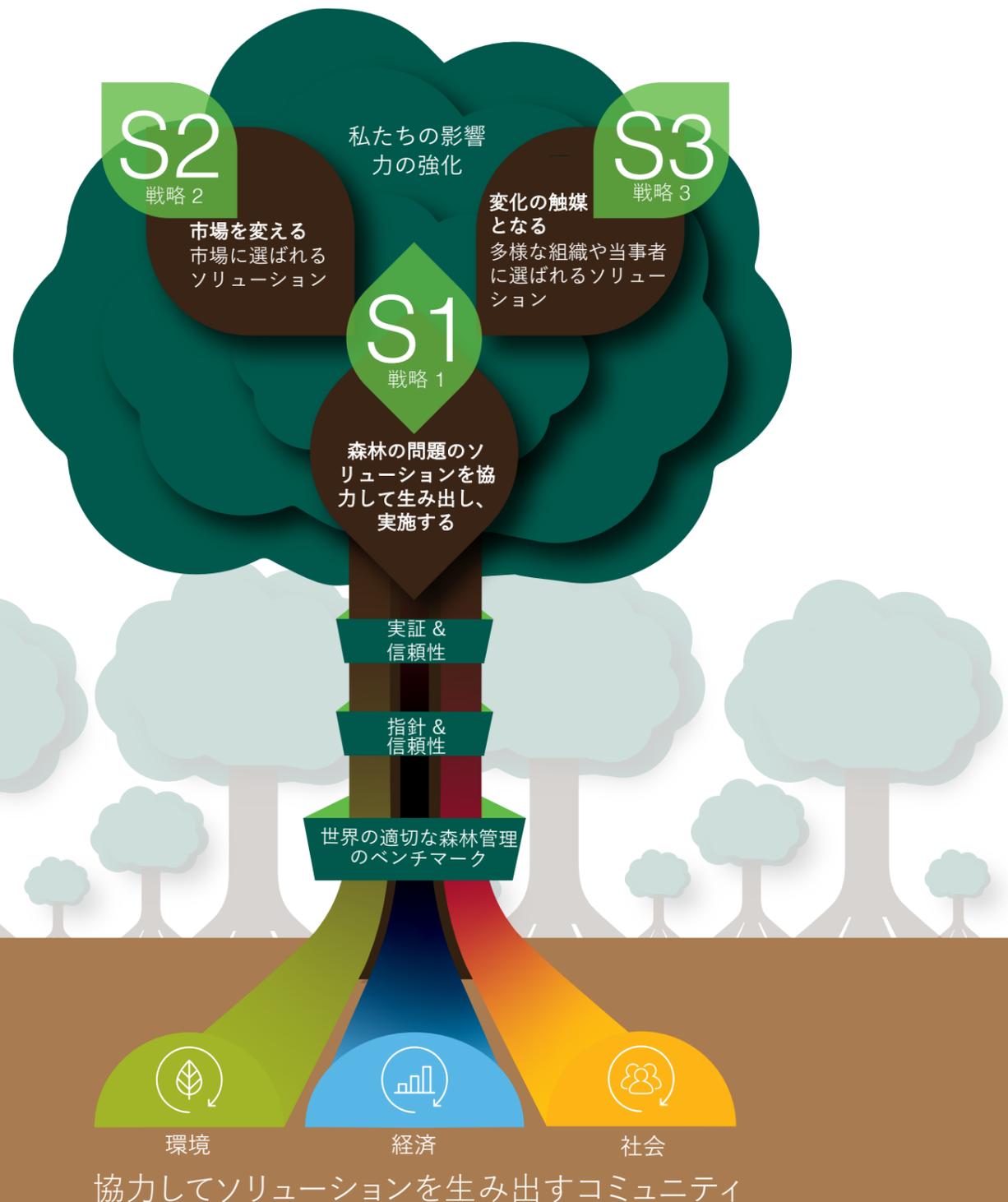


森林の本当の価値は、私たちの会員や世界中のネットワークとスタッフの持つ様々な関心から来る知識や経験に基づく適切な森林管理の理解に反映されています。森林の本当の価値を理解することで、世界の森林が注意深く守られながらも利用されるという、適切な森林管理の総体的なイメージが分かります。

次のページの図では、私たちが2050年ビジョンに向けて、今回の戦略の期間をどのように活用できるのかをまとめています。

2050年ビジョン： 地球の生命の存続を支える復元力のある森林

森林の本当の価値が認知され、世界中の社会に浸透している新たな模範の実現。



2050年ビジョンの実現

協力してソリューションを生み出すコミュニティとしてFSCは経済、環境、社会的な分野の多様な利害関係者をバランスの取れた組織構造の中で取りまとめ、世界の適切な森林管理のベンチマークを定めていきます。このベンチマークは私たちの原則と基準において示されます。原則と基準からは森林の問題に対するソリューションが導かれ、これらのソリューションが市場や様々な組織、当事者を引き付けることでFSCの影響力が高まります。

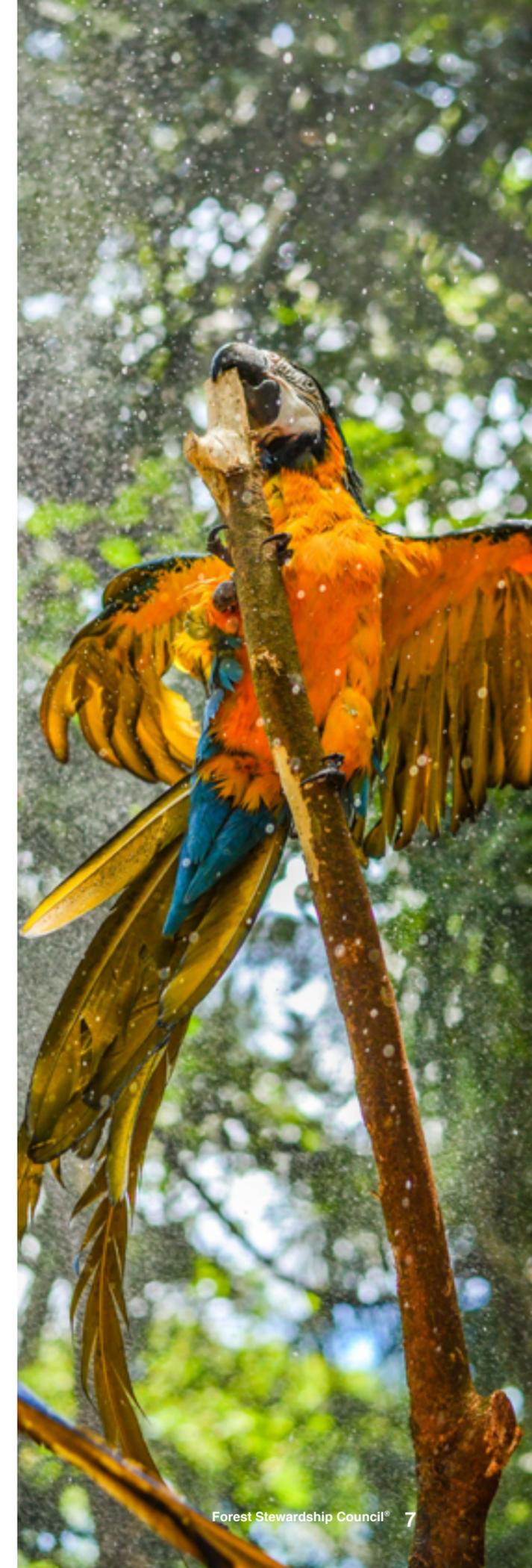
私たちの作ってきた指針と規格、そして実証と信頼性の仕組みに基づく森林認証制度は原則と基準から導かれた、世界をリードするソリューションです。この制度によって、責任ある森林管理から産出された木材の価値と恩恵が市場によって認知されています。

近年FSCでは、生態系サービスの発揮に関する表示を可能とすることで、更に新たな展開を開始しました。2026年までにFSCはこれらのソリューションを更に普及させ、また社会によって選ばれ、支持される、適切な森林管理の価値と恩恵を伝えるための新たなソリューションを生み出します。

森林認証やその他のソリューションの強化を通じてFSCの影響力を高めることで、森林の本当の価値が認知され、社会に取り込まれることにつながります。これが更に、次に示す私たちの2050年ビジョンに向けた長期的な成果につながります：

- 森林や景観に有利に働く市場メカニズム、製品、サービスとの関連性を高める。
- 森林のガバナンスの仕組み、方針、規制による適切な森林管理のこれまで以上の活用と融合。
- 人々の生活が世界の森林とどのようにつながっているのかに関する正しい理解を普及するための活動をより積極的に実施。

これがグローバル戦略2021-2026の本質であり、3つの戦略の土台です。



FSCの中核をなす強み： 会員の関与と世界中のパートナーの ネットワークによる支え

多様な関心を持つ利害関係者と共に、本当に意味のある影響を与えるためのソリューションを模索することがFSCの中核をなしている強みであり、私たちが森林管理を変える力の根源です。FSCには、素晴らしいアイデアを生み出し、確実に実施されることを保証できる力があります。

FSCの中核をなす強み：協力してソリューションを生み出す

世界の適切な森林管理のベンチマークを定め、森林と森林に依存する人たちに成果をもたらすために、私たちは様々な利害に関わる会員やパートナーを集めています。

FSC会員による総会は、組織の定款や原則と基準等を定めるための最高意思決定の場です。またFSC会員は、組織の戦略的な方向性を定めるため、会員の代表となる国際理事を選出します。

本戦略は、私たちの2050年ビジョンを達成するためには、国内外のFSC会員に関与してもらい、会員制度を活性化することが必要不可欠だという認識に基づいています。そのため、私たちは以下を引き続き行っていきます：

- 森林に関する複雑な課題に対して、会員と協力してFSCのソリューションを生み出していきます。
- 会員との積極的かつ効果的な対話を推進し、情報共有に努めます。
- ディスカッションフォーラム、オンライン会議、国内外での会員によるミーティングなどの組織化されたアプローチを通じて、会員同士が協力する機会を増やしていきます。

私たちがのような会員による組織が、国内だけでなく国際的に機能するために、FSCは世界中で森林のソリューションを生み出すための非中央集権型のネットワークを築きました。本戦略の目指す成果を得るために、FSCは今後このネットワークを強化していきます。FSCのネットワークとは、FSCの原則を推し進め、ミッションを達成するために働く世界中の多様な個人や組織の集まりです。ネットワークでは、ボトムアップによる自主的な会員によるアプローチを採用しています。

FSCが世界のどの地域、どの国に力を入れ、投資し、資金集めを行うかという優先順位は、2050年ビジョンに向けて一番大きな効果を得ることができる場所を考慮します。

FSCは、以下の地域や国により力を入れていきます：

- 高い保護価値(HCV)や先住民族の文化的景観にとって重要な地域。
- 気候変動の緩和および生物多様性の保全について大きな効果が期待できる地域。
- 責任ある林産物の国内外の需要に応えられる可能性の高い地域。

これらのパラメーターの中でも、主な焦点は、短期的または長期的に以下を通じて、最も大きな影響を残すことができるであろう地域や国です：

- 社会、環境、経済的な良い影響が実証できる森林管理の認証。
- 先住民族、地域社会、小規模森林所有者による適切な森林管理のサポート。
- 世界の環境、社会、経済的な課題に対するソリューションの選択。
- FSC認証製品や生態系サービスの市場の需要を作り、維持する。



私たちの影響力の強化： FSCの2026年目標

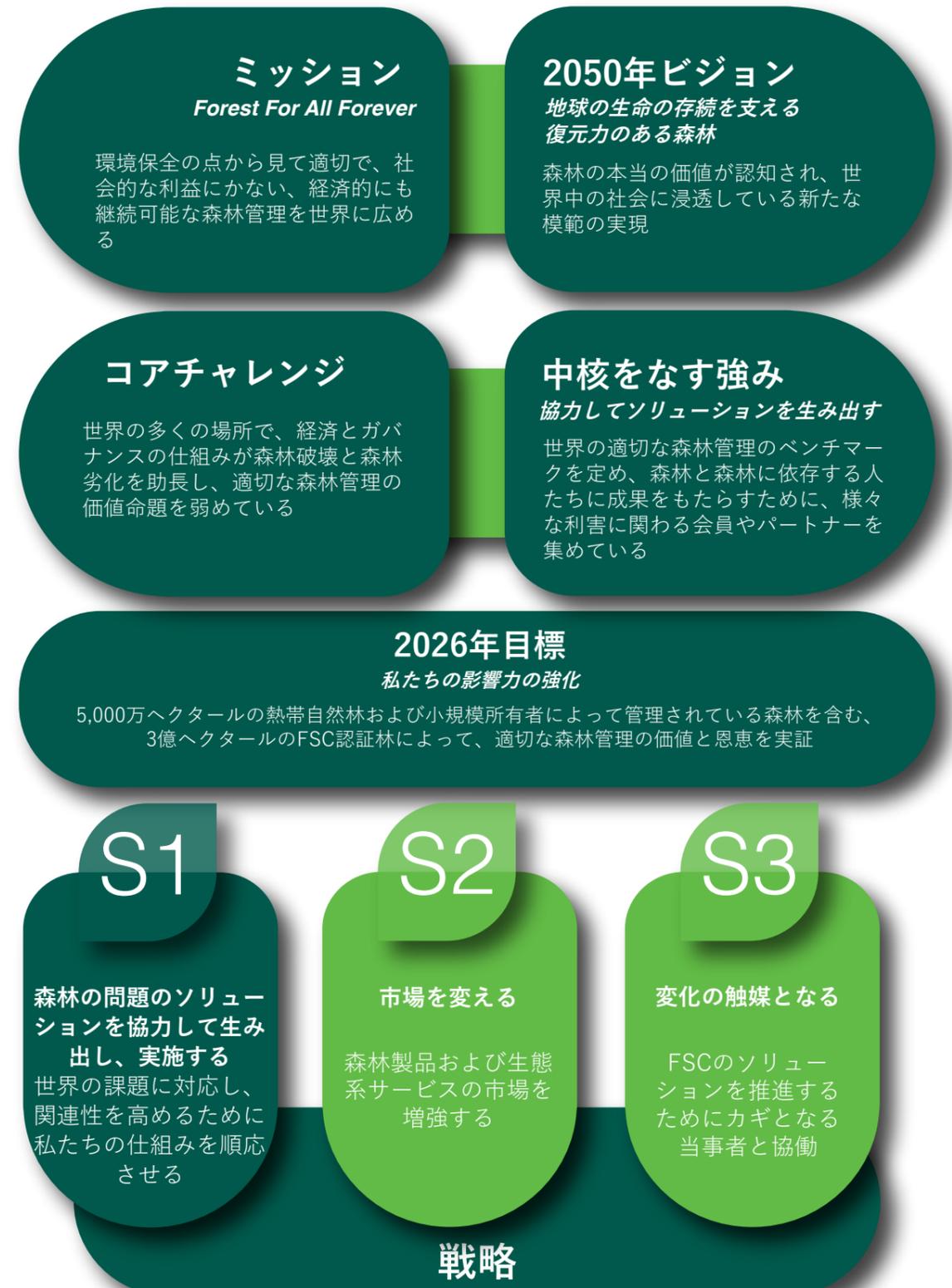
FSCの2026年目標は、森林の認証と、世界の主な森林に関する課題の解決に貢献するための提携を通じて2050年ビジョンに向けた勢いを付けることを目指しています。

**私たちの影響力の強化：5,000万ヘクタールの熱帯自然林
および小規模所有者によって管理されている森林を含む、
3億ヘクタールのFSC認証林によって、適切な森林管理の価値
と恩恵を実証します。**

現在2億2千万ヘクタール程度のFSC認証林面積を、2026年までに3億ヘクタールまで増やし、社会、環境、経済的な価値と恩恵が生まれていることを実証するため、そしてサプライチェーンの信頼性と完全性を保証するための仕組みを整えます。同時にFSCでは、熱帯自然林および小規模所有者や先住民族によって管理されている森林やコミュニティフォレストの認証面積を5,000万ヘクタールまで倍増させます。

森林破壊の阻止、世界の森林面積の拡大、劣化した森林や転換された林地のより自然な状態への復元や森林保全活動など、森林の品質を向上させるために生み出されたFSCのソリューションによって、これらの結果が増幅されます。このような方法でFSCは、国連による持続可能な開発目標(SDGs)、パリ協定、ポスト2020生物多様性枠組を含む、国際的な目標の達成に貢献します。

グローバル戦略 2021-2026 の概要



3つの戦略、12の目標と24の目指す成果

グローバル戦略2021-2026は、認証が妥当なものであり続け、より幅広い利害関係者にとって利用可能なものとなることを保証するために次の3つのアプローチを採用します：

・ユーザーにとって意味のあるものとし、適切な森林管理に携わるすべての人にとって価値と恩恵を高めることで**森林認証の可能性を解放します**。これには、既存の認証取得者だけでなく、まだ認証を取得していない森林管理者、小規模森林所有者やコミュニティが含まれます。

このために、私たちは木材生産の認証における価値命題を向上し、更に他の林産物や生態系サービスの認証に動機付けをすることで認証の活性化を図ります。

・**市場関係者と協働することで**、林産物や生態系サービスの基となる**森林によって提供される価値や恩恵の理解度を深め**、適切な森林管理に由来する製品や生態系サービスの利用を促進します。

・**FSC以外の当事者との連携を構築することで**、私たちの制度の対象となる森林を超えた範囲で、実際に良い結果をもたらし、土地利用の決定にあたり森林の価値がより十分に考慮されるようにします。

これらの3つのアプローチは、お互いに密に関係している3つの戦略に落とし込まれました。3つの戦略には、これからのFSCの方向性を決める4つの目標がそれぞれ定められています。12の目標は相互に補完的であり、共に取り組まれることで2026年目標に向かっていきます。

S1

戦略1

森林の問題のソリューションを協力して生み出し、実施する

S2

戦略2

市場を変える

S3

戦略3

変化の触媒となる

S1

戦略1

森林の問題のソリューションを協力して生み出し、実施する

- 1.1 協力してソリューションを生み出すコミュニティとして、FSC会員や利害関係者と協力して変化を起こす
- 1.2 より結果を重視する方向で指針および規格を効率化する
- 1.3 実証と信頼性の強化
- 1.4 気候変動と生物多様性の消失に対抗するため、FSCの影響力と関連性を高める

S2

戦略2

市場を変える

- 2.1 私たちの2050年ビジョンの達成に向けて最も大きな可能性をもつバリューチェーンにおいてFSCを宣伝する
- 2.2 市場によるFSC認証製品および生態系サービスの利用を加速する
- 2.3 肯定的な成果を示すデータの力を開放する
- 2.4 先住民、地域社会、小規模森林所有者および労働者への恩恵を拡大する

S3

戦略3

変化の触媒となる

- 3.1 より強力な連携、協調、パートナーシップを通じてミッションを推し進める
- 3.2 政府に対するFSCの関連性を高める
- 3.3 適切な森林管理への持続可能な融資/投資を活用する
- 3.4 森林の価値の認知度を加速的に高める

戦略1 森林の問題のソリューションを協力して 生み出し、実施する

S1

私たちは、適切な森林管理をより魅力的で利用しやすく、実施できるようにすることで、潜在的なユーザーへの拡大を図り、認証制度を活気づけます。また現代的なテクノロジーの利用を通じて信頼性を守り、私たちの影響力を実証していきます。会員やパートナーとともに私たちは森林に関する課題のソリューションを生み出していきます。

戦略1の目標

1.1 協力してソリューションを生み出すコミュニティとして、FSC会員や利害関係者と協力して変化を起こす

既存の会員やパートナーだけでなく新しい会員やパートナーとも協力し、お互いに刺激を受けることによって、気候変動、生物多様性の消失、性別による不平等、労働者、先住民、地域社会の権利の侵害といった、森林に関する課題に対するローカルおよびグローバルなソリューションを生み出し、同時に世界に向けて責任ある林産物や生態系サービスを提供する。

目指す成果：

- 森林と、森林に依存する人々にとって意味のある森林管理のソリューションを生み出すため、承認された会員とネットワークの発展に関する方針に基づき、ネットワークの軽い、発想力に富むコミュニティとしてのFSC会員の増強、戦略的な活性化および地位向上。
- FSCの世界的なミッションの達成に貢献しつつも、それぞれの現場で確実に変化を起こすための森林管理のソリューションを協力して生み出し、実施するためのイニシアティブとしてFSC会員、ネットワークパートナー、FSCスタッフ、認証取得者そして外部の利害関係者を招集。

1.2 より結果を重視する方向で指針および規格を効率化する

指針及び規格を効率化することで、理解しやすく、一貫して適用されるようにする。複雑性を解消し、信頼性を保証しつつもリスクに基づくアプローチを取り入れ、よいパフォーマンスによってもたらされる成果へより重きを置く。効率化には、FSC要求事項へのより容易なアクセス、要求事項の明確化、地理的および社会経済的な状況に応じた妥当性の向上を含む。

目指す成果：

- すべての利害関係者がいつでも、FSC要求事項を検索し、閲覧することができるような、現代的なテクノロジーとデータ管理を通じて、必要な人に簡単にFSC要求事項を届けられる。
- 新たなFSC指針および指標が、明確かつ一貫した効率化と結果を重視する原則に基づいている。これらの指針と規格は、高い信頼性と完全性を保証しており、国際的な一貫性と地域ごとの適合性のバランスをとっている。またリスクに基づいており、明確で、関連性が高く、信頼でき、使いやすく、効率的であり、良い変化について実証、情報発信を行う。

1.3 実証と信頼性の強化

成果や影響、そして制度全体の信頼性を実証するための確実なデータを提示するために、現代的なテクノロジーと管理方法を使用する。

目指す成果：

- 検証方法、信頼性、データ利用方法の向上により、高品質な森林管理審査およびサプライチェーンの強化を保証。
- FSCが新たな方法を通じて、森林および景観レベルでの信頼できるデータを用いてパフォーマンスをモニタリングする。このようなデータは、認証取得者にとってFSC認証の価値を高め、利害関係者にとって重要な意味のある情報を提供する。

1.4 気候変動と生物多様性の消失に対抗するため、FSCの影響力と関連性を高める

成功が期待できる限り、FSC認証取得者、有権者、利害関係者と協力して、気候変動や景観レベルで世界が抱える課題の解決に関連するFSCソリューションを生み出す。

目指す成果：

- FSC認証および生態系サービス手順が、気候変動や生物多様性に関するソリューションの方針や市場の需要に直結しており、認証取得者が自身の気候変動の緩和に対するパフォーマンスや国内外の持続可能な目標への貢献を実証できる。
- FSCが既存の指針および規格に基づき、非常に大きな環境的な恩恵をもたらし、同時に認証取得者、先住民、地域社会に付加価値を与えるような、森林景観の復元と、景観の接続性を作るための、幅広く利用される基準作りに貢献する。



戦略2

市場を変える

S2

私たちは、市場によるFSCの利用を醸成することで、現場に成果をもたらし、認証取得者に大きな価値を与え、循環型かつ低炭素生物経済への転換をサポートします。データ利用方法の向上とより力強い情報発信によって、私たちはFSC認証林や認証林由来の林産物と生態系サービスの社会、環境、経済的な価値と恩恵にスポットを当てます。市場の当事者と協力することで、2050年ビジョンの達成のために最も大きな影響を与える可能性があるセクターに注力し、認証製品や生態系サービスの需要を高め、それを満たしていきます。

戦略2の目標

2.1 私たちの2050年ビジョンの達成に向けて最も大きな可能性をもつバリューチェーンにおいてFSCを宣伝する

世界中の森林地域で社会、環境、経済的な成果を出すことが短期、長期的な戦略の観点から重要なバリューチェーンにおいて、FSCの利用を促進し、障害を取り除く。

目指す成果：

- 2050年ビジョンの達成に向けて最も大きな可能性をもつバリューチェーンが特定され、森林管理者にとつてのFSCの価値命題を高めるために、優先的に直接介入されている。
- 特に熱帯地域と高い保護価値を持つ森林地域において、優先されたバリューチェーンにおけるFSC認証の利用が拡大している。

2.2 市場によるFSC認証製品および生態系サービスの利用を加速する

FSC認証製品および生態系サービスの国内、より大きな地域、そして国際的な市場を強化する。

目指す成果：

- 鍵となるパートナーと協力したマーケティングおよびコミュニケーションイニシアティブを通じて、優先地域や優先セクターにおけるFSC認証製品と生態系サービスの需要が拡大。
- 鍵となるセクターにおけるマーケティングおよびコミュニケーションイニシアティブを通じて、非木材林産物を含むバリューチェーンが成長し、小規模森林所有者および先住民によるFSCソリューションの実施が奨励されている。

2.3 肯定的な成果を示すデータの力を開放する

FSC認証林、認証林に依存している人々、そして認証取得企業の健全性を証明する、FSCの影響力を示すデータを収集、利用する。

目指す成果：

- 影響力に関するデータが収集され、戦略的な優先森林地域において、FSC認証によってもたらされた環境、社会、経済的な価値の強固な成功事例のデータとしてまとめられている。
- FSCによってアクセス可能とされたデータを活用し、FSCスタッフ、ネットワークパートナー、認証取得者、そして消費者がFSC認証、FSC認証製品および生態系サービスの利用推進のためのイニシアティブに参加する。

2.4 先住民、地域社会、小規模森林所有者および労働者への恩恵を拡大する

先住民、地域社会、小規模森林所有者および労働者が直接受けられる社会経済的な恩恵を作るために、国内、より大きな地域、そして国際的な規模で市場のソリューションを生み出す。

目指す成果：

- FSCが先住民、地域社会および小規模森林所有者によってもたらされる林産物や生態系サービスの市場アクセスまたは投資の機会を増やし、男女平等を推進するためのイニシアティブのモデルを構築している。
- 企業が認証を通じてFSCの社会的な価値を守ること、国内および国際的な持続可能な社会に向けた課題に対するそれぞれのコミットメントを示し、男女平等や多様性を含む恩恵を労働者、先住民、そして地域社会にもたらす。



戦略3

変化の触媒となる

S3

私たちは森林の恩恵や、適切な森林管理の最も信頼できる認証制度としてのFSCの役割をより知ってもらうため、これまで数年間続けてきた努力を継続し、様々な組織や利害関係者と一緒に取り組んでいきます。私たちはパートナーシップや提携を拡大し、活性化することで、効率的に持続可能な社会に向けた世界の課題の解決に貢献し、各地の森林において確実な結果を出してきます。私たちは、FSC制度や認証取得者の負担を増やすことなく、より結果を出しやすい幅広い景観における機会を模索し、会員やパートナーにとって意味のある結果を出し、そしてミッションを成し遂げます。

戦略3の目標

3.1 より強力な連携、協調、パートナーシップを通じてミッションを推し進める

認証取得者、森林、そして森林に依存する人々に恩恵を与えることができる、重要かつミッションの達成に寄与する結果を出すために、同じような考えをもつ組織との戦略的な提携を進める。

目指す成果：

- FSCが、森林認証制度だけでなく、環境保全および森林に依存する人々の生活を守り、権利を尊重するための森林景観ソリューションを推進し、影響力を発揮するために、目に見える形で連携やパートナーシップを構築する。このようなパートナーには、政府や政府間組織、企業、環境NGO、社会NGO、労働組合、男女平等推進団体、先住民族団体、資金提供者や投資家が含まれる。
- これらの連携やパートナーシップを通じて、優先地域におけるより良い森林や景観の管理という形でFSCの影響力を実証する。

3.2 政府に対するFSCの関連性を高める

政府が、それぞれの場所で本当に適切な森林管理を行うための計画や方針を作ることができるように、影響力を発揮する。

目指す成果：

- 地方自治体や国が、林産物の調達に関する方針、戦略および計画にFSC認証を取り入れることを選択することで、責任ある森林管理が支持される。
- 地方自治体や国が、パリ協定の下での国別目標、復元及び生物多様性コミットメント、そして持続可能な開発目標(SDGs)といった国内外のアジェンダに関する目標の達成に向けて、自身の森林政策や土地管理計画にFSCソリューションを取り入れ、管理下にある森林の管理にFSC認証を用いる。

3.3 適切な森林管理への持続可能な融資/投資を活用する

FSC、認証取得者、投資コミュニティのつながりを強化することで、FSCを気候変動や生物多様性の消失に対するソリューション提供者として、そして森林保全と復元を行う力のあるものとして宣伝する。

目指す成果：

- FSCが、炭素、生物多様性や社会的な問題に関するデータを含む、影響力に関する実証されたデータを投資コミュニティに対して提供する。森林管理認証取得者が、自身の発揮している炭素隔離機能やその他の恩恵に関して見返りを受けられる。
- FSCが、適切な森林管理の最も信頼できる証として認識され、私的および公的な投資機関が自身の融資先のプロジェクトに対して、FSC認証やFSCソリューションの利用を求める。

3.4 森林の価値の認知度を加速的に高める

パートナーと協力して、適切な森林管理による社会、環境、経済的な森林の価値、そしてこのような森林に由来する製品や生態系サービスの価値を実証する。

目指す成果：

- 実証された成果によって、FSCのラベルとブランドの認知度が加速的に高まり、森林の本当の価値を守るための方法として社会の行動に、目に見える形で反映される。
- 世論形成者が間違えない成功例としてFSC認証とFSCソリューションを使用することで、適切な森林管理の総合的なアプローチが、魅力的なメッセージを通じて推進される。

複数年運営計画と効果測定可能な 指標の策定に基づく戦略の実施

本グローバル戦略は、2年間という長いプロセスを経て、2度のパブリックコンサルテーションとFSC会員との対話を行うことで理事会の合意を得て、2026年までのFSCの方向性と目指す成果を定めるべく策定されました。

グローバル戦略、そしてこれから策定される複数年運営計画、年間優先事項とこれらに伴う予算の実施状況の監督責任と義務は理事会にあります。またFSC総会の可決動議、リソースの制限、規制の変化や市場崩壊等によって必要な場合には、理事会による監督の対象には優先事項の再検討も含まれます。

会員への説明責任を保証するために、グローバル戦略の目標と目指す成果の効果測定のために策定される指標の達成状況について、理事会と国際事務局から年次報告がされます。



FSC A.C. © All Rights Reserved 2021
Forest Stewardship Council® FSC® Asociación Civil

www.fsc.org

